



2023年4月14日

各位

会社名 モビルス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 石井 智宏  
(コード番号: 4370 東証グロース)  
問い合わせ先 取締役 CFO 加藤 建嗣  
TEL. 03-6417-9523

### 特別損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年8月期第2四半期会計期間におきまして、特別損失（棚卸資産の評価損）を計上するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年10月14日の2022年8月期決算発表時に開示した2023年8月期（2022年9月1日～2023年8月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 特別損失の計上について

当社が受託したシステム開発案件において、開発の途中段階で案件が中止となることが明らかとなりましたので、第2四半期会計期間において当該案件に係る仕掛品評価損56百万円、売掛金に対して貸倒引当金繰入額9百万円を計上しております。

#### 2. 当期の業績予想数値の修正

##### (1) 2023年8月期通期業績予想数値の修正（2022年9月1日～2023年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,965	18	21	1	0.13
今回修正予想 (B)	1,752	△190	△184	△276	△46.45
増減額 (B - A)	△213	△209	△206	△277	
増減率 (%)	△10.8	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2022年8月期)	1,569	181	173	126	21.6

##### (2) 修正の理由

売上高につきましては、SaaS サービスは従来業績予想の通り堅調に推移することを見込む一方、プロフェッショナルサービスにおいて受注していた大型開発案件にて開発の目標が達成されたことに伴い開発規模を縮小しており、またイノベーションラボサービスにおける一部案件の中止も踏まえ、売上予測を引き下げて、前回発表予想と比べ213百万円減少し、1,752百万円となる見通しです。

利益項目について、売上高の減少に加えて、案件の急な中止に伴い一時的に余剰となったSES要員に係る費

用の増加や円安による影響を含めた当社製品に係るサーバー費用の増加により、営業利益は前回発表予想と比べて209百万円減少し△190百万円、経常利益は前回発表予想と比べて206百万円減少し△184百万円となる見通しです。当期純利益につきましては、仕掛品評価損56百万円および売掛金に対する貸倒引当金繰入額9百万円を特別損失として計上したことに伴い、前回発表予想と比べて277百万円減少し△276百万円となる見通しです。

なお、業績予想の修正に伴うサービス別の売上高の見込みは以下の通りです。

単位：百万円

	前 期 実 績	前 回 発 表 予 想	今 回 修 正 予 想
S a a S サ ー ビ ス	794	996	1,036
プ ロ フ ェ ッ シ ョ ナ ル サ ー ビ ス	509	593	523
イ ノ ベ ー シ ョ ン ラ ボ サ ー ビ ス	265	374	192

2023年8月期第2四半期会計期間において、当社の中核事業であるSaaSサービスのサブスクリプション売上は前年同期比+25%と成長率は上昇基調で推移しております。当社営業戦略の成果が表れたものであり、今後も投資を行うことでさらなる成長加速を見込んでおります。プロフェッショナルサービスおよびイノベーションラボサービスにおける収益基盤の拡充を進めつつも、2022年10月14日に公表した「2022年8月期決算説明資料」及び2022年11月24日に公表した「事業計画及び成長可能性に関する事項」の中で記載した中期経営計画の達成に向けた成長投資を継続して参ります。2023年8月期は営業赤字を見込むこととなりましたが、2024年8月期での営業黒字維持の計画および2023年8月期・2024年8月期の人材採用計画に変更はございません。

(業績予想について)

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上